



歴史が薫る

雑司が谷七福神



雑司が谷七福神

色紙一枚 5000円

〔取り扱い〕

■雑司が谷案内処(ケヤキ並木入口)
7〜10月は11〜17時 11月6月は11〜16時

木曜休(祝日の場合は開館)

■雑司ヶ谷鬼子母神寺務所
10〜16時 無休



四

吉祥天 *安寧・息災

清土出現所(清土鬼子母神)

雑司ヶ谷鬼子母神堂に祀られている鬼子母神尊像は清土のこの地から出土した。清土出現所とはここからついた名前だが、地元では親しみをこめて清土鬼子母神と呼んでいる。吉祥天はこの鬼子母神の娘神である。

■文京区目白台2の14の9



一

大黒天 *開運・福德

雑司ヶ谷鬼子母神

拜殿・相の間・本殿からなる豪壮なお堂が深い木立の中にとろしりと構え、江戸後期には將軍のお成りもあつたという歴史と格式を感じさせる。大黒堂に祀られる大黒天は鬼子母神の夫神に当たる。

■豊島区雑司が谷3の15の20



五

弁財天 *学問・芸術

観静院

昔は一面の梅林であつた。中に天神堂があり、加藤清正はご神体を供奉し、文禄・慶長の役を全うする。後年尊像はこの地に還るが、元の梅林は拓かれ、当院が創設されていた。芸事上達祈願の神・弁財天を祀る。

■豊島区南池袋3の5の7



二

恵比寿神 *招福・繁栄

大鳥神社

正徳2年(1712)疱瘡除けの神として創始。以来雑司が谷二帯の氏神として崇敬されている。江戸時代から続く西の市は雑司が谷の風物詩の一つ。地誌によれば、創始時には恵比寿神が合祀されていた。

■豊島区雑司が谷3の20の14



六

布袋尊 *財福・円満

中野ヒル

中野家は大阪城の石材供給地小豆島の出身である。7代目は布袋尊を護持し、皇居の二重橋や国会議事堂等の石造建築を手掛けた。尊像は戦火を被ったが、今は池袋復興のシンボルとして地域に親しまれている。

■豊島区南池袋2の12の5



三

毘沙門天 *富貴・擁護

清立院

約770年前、真言宗・清龍寺として創立。後に村を疫病から救った雲水が日蓮聖人像を寺に残したことから日蓮宗・清立院と改める。雨乞いと皮膚病の祈願寺として尊崇された。木彫毘沙門天像は区指定文化財。

■豊島区南池袋4の25の6



七

福祿寿 *幸福・延命

華の仙行寺

江戸時代初期創立、小石川・白山にあった善行院と隣接の仙応院が合併して仙行寺と改称、今日に至る。戦災により全堂宇を焼失したが、石造浄行菩薩像のみが残る。木彫妙法福祿寿像を設置する。

■豊島区南池袋2の20の4

